



杉山たかひのい ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel.35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ <http://yaplog.jp/jcpnishisugi/> (携帯も可)

杉山たかひのい議員の代表質問 その2

住宅リフォーム助成 今夏募集予定

日本共産党西宮市会議員団が取り組んきた「住宅リフォーム助成制度」が今年度より阪神間でトップをきってスタートします。

杉山議員は、モデル事業のため予算額が625万円、同じく今年から始まる赤穂市や相生市の1000万円に比べて、人口規模から見れば少なすぎることを指摘、今年度の増額と本格実施時の増額を求めました。

市内業者の振興策に

今年度実施される制度は「環境配慮等住宅リフォーム女性モデル事業」で、第2時産業振興計画において、

市内中小零細業者の振興策として位置づけ。市民が市内業者を利用して環境などに配慮した住宅のリフォームを行う際の費用の一部を助成するものです。

助成額は最高10万円

助成の対象となる工事は、市内業者が施工する住宅改修工事で、経費が20万円以上のものとし、助成金額は助成対象となる工事経費の10%で、最高10万円となります。また、雨水貯留浸透施設の設置と併せて工事を行う場合は、工事経費の12%で最高12万円となります。それぞれ、5

0件、10件で、6月をめどに募集の詳細を検討、8月には募集をしたいと市は考えています。

大きく育てよう

市は、「モデル事業実施による市内業者への波及効果を把握し、検証を行なった上で、(本格実施や予算規模などの)対応を検討する」と答えています。

杉山議員は、制度創設を評価するとともに、「小さく生んだけれども、大きく育てて欲しい」と、期待を込めて要望しました。

亀岡市の事故うけ、西宮市教育委員会が登下校の実態調査

4月23日、京都府亀岡市で集団登校の児童の列に車が突っ込み、児童や保護者など、10人が死傷するという痛ましい事故が起きました。その後の同様の事故が相次いでいます。

西宮市教育委員会は、4月26日学校保健安全課長名で「児童の登下校について実態調査（依頼）」を各小学校に通知しました。

調査内容は、集団登校の実施状況（実施時期など）、登下校時の人的支援、支援方法、などで、5月1日を目処に回答を求めています。また、24日には通学路の安全状況の確認等を求めています。

通学路については、歩道、横断歩道、歩行者用信号、ガードレールなどの設置が必要な箇所も当然あります。教育委員会だけでなく、土木局や防災危機管理局も含め全庁をあげて、早期の調査と対策が必要です。

UR借り上げ市営住宅問題

ルネシティ自治会から杉山議員に説明要請

20年間借り上げ期間終了が迫るUR借り上げ市営住宅。日本共産党市議団は、『買取』もしくは『借り上げ延長』による入居者退去を防ぐよう市に繰り返し求めてきましたが、市は返還を基本方針とし、この間、4団地で住み替え（他の市営住宅への移転）あつせんの説明会が行われました。杉山たかのり議員は、ルネシティ津門大箇、ルゼフイーアル南甲子園に参加をしています。

市は、同団地は2013年度から他の市営住宅への住み替え募集をすること、早く転居すれば支援金が多くなることなどを説明。入居者からは、「借り上げ期間の説明はなかった」「高齢になって転居すれば孤独死する」「応募できる住宅がなかったら最後はどうなるのか」「南部の便利などころに移れるのか」「このまま住み続けられるのか」「などの怒りと質問が相次ぎました。入居者には大きな不安となります。

ルネシティ自治会から、杉山議員に「これからどうすればいいのか、話をして欲しい」と要請があり、5月16日に自治会の集まりで話をする事になりました。